

## 西宮市教職員組合教育講演会

### 映画「ひまわり ～沖縄は忘れない あの日の空を～」上映会

とき 2013年8月28日(水)午後4時より

ところ 西宮市民会館アミティホール

主催：西宮市教職員組合 Tel0798-34-2341

#### 《主催者あいさつ》

本日はご来場ありがとうございます。西宮市教職員組合は毎年この時期に各界の識者をお呼びして教育講演会を開催してまいりました。今回は映画「ひまわり ～沖縄は忘れない あの日の空～」を上映いたします。この映画は沖縄県の教育施設で起こった二つの米軍機墜落事故(1959年宮森小学校・2004年沖縄国際大学)をテーマに、沖縄・日本の平和の問題を鋭く描いた話題作です。宮森小では整備不良のジェット戦闘機が校舎に激突炎上、小学生11人を含め17人が死亡する大惨事となりました。たまたま本年8月5日にも沖縄県宜野座村の米軍基地内でヘリコプターが墜落し、パイロットが死亡する事故が起っています。オスプレイ配備の問題で大きく揺れる沖縄、そしてこの国の今後のあり方をこの映画を通じてそれぞれ感じていただきたいと願っております。視聴後にご感想をぜひお寄せください。

どんなに歳月が流れてもその深い悲しみが癒えることはありません。うるま市の宮森小学校にアメリカ軍の戦闘機が墜落し、児童11人を含む17人が犠牲になった事故から30日で52年となり、小学校で追悼式が行われました。追悼式には、宮森小学校の児童や遺族などおよそ500人が出席しました。

この事故は1959年6月30日、アメリカ軍の戦闘機がエンジントラブルを起こし、うるま市の宮森小学校に突っ込み、17人が死亡、200人以上がケガをしました。その事故から52年の追悼式。

しかし、校長の挨拶の途中に戦闘機の騒音が・・・「大切な家族を失った遺族の深い悲しみ、やり場のない憤りは52年経った今でも消えることはありません」戦闘機の騒音で挨拶の声がかき消される場面も見られました。

(2011年6月30日琉球朝日放送報道より)